亚成20年度主教主要证据之上人(20年度生活)

İ	<u> </u>	<i>U-</i> 7	- / / / -	<i>尹 7分</i> :	<u> 尹未评(</u>	שンート (<i>291</i>	F <i>没夫</i>	作具	<u>!/</u>					2	5				
0	<u>基本</u> 作	青報																		
Tull!	事務事	業	名	地	震等災害	害対策普及	啓到	芒事業		担当部署	企画	総務部	危機管	理局	危機管	管理課				
総	合計[画体:	系							根拠流		自門市·	地域防犯	չ:≢∔լ։						
	基本政	策(大	項目)	3 l	しっかり安	·心·快適住。	み良	いまちつ	うくり	り計画を	など゜	ינוון ונייה	-6-50,107.5	Х п і і	<u> </u>					
	政策	策(中項目)		1 5	安心して著	心して暮らせるまち なると				開	平成				16 年度					
					危機管理·防災			事業	始	十八人				10 +12						
	挤			1 3	災害に負けないまちづくりの推進				期間	終	未定				~					
	基	本事	業	1 1	危機管理・防災意識の高揚						期	不 足				•				
0	事業権	既要((PLA	N)																
					☑ 個丿	し 世	帯	団団	体		の他	内部	部管理							
				鳴門市	鳴門市民及び鳴門市に通勤・通学する者。															
				う な状態 旨す)のか	<mark>態</mark>	5民及び鳴門	市に	通勤∙通	学	する者の『	方災意詞	戦の啓	発と高揚	型 70。						
事業 29年度に 計画 計画してい				_	訓練を実施 用し、防災 る有益な情	目主防災会におけ 施するなど、市民 知識の普及啓 情報を発信する。 市民と意見交換	その防? 発を図っ さらに	災意識の語るとともに 、各地域の	高揚 、広 の実	を図る。また 報なるとや市 情に即したり	、市職員 公式ウェ (害への)	による出 :ブサイト	前講座や 等を活用	県立防し、市場	5災セン 民に防3	/ターを活 災に関す				
										29年度	[30年	度 31年	度 32	2年度	単位					
	成果目標		目標のi	達成度台	自主防纽組織数				42	42	2 4	42	42	42	組織数					
0	実施網	吉果((DO)																	
5	実施	するため、手段としてどのような活動を行っ			を鳴門ウラ ターを活用 災に関する	目主防災会におり チノ海総合公園で 引し、防災知識の る有益な情報を含 こともに、市民と	で実施 普及語 発信し	するなど、 客発を図る た。さらに	市民とと、各は	Rの防災意識 もに、広報な 地域の実情I	の高揚をるとや市に即したが	図った。 公式ウェ (害への	また、出す ブサイト等 対応や市	前講座 等を活 の防災	や県立 用し、市	.防災セン 5民に防				
事業実施			施手	法	☑ 市実	施 🗸 -	一部委	託	孝	季託	□ 補	助金	□ ₹	その他						
				指	標名			28年度美	績	29年度実績	30年度	目標 31:	年度目標	32年月	度目標	単位				
	動指			前講座の回数					21			30	30	30	30	回				
の :	施した事業 活動量を 指標																			
対	、果指は 象にどのよ な効果が	- 1000000	主防数	災会避	難訓練・防災啓発実施組			40		34	_				-	組織数				
あ指	ったか示す 標	目標道			達成率(実	直成率(実績/目標)			81.0		_	_		_		%				
	今年度の		准排			まぼ計画どおり		車		進捗状況		(王)	<u> </u>		3 <i>U</i>					
	7 1 %		~= 19	D (170		<u> мон де</u>	<u> </u>			V/	~	,	100	ОЧ		(千円)				
			年	度	区分	国		県		地方債	その他特	持定財源	一般則	才源	事訓	業費計				
					当初予算額	0		0		0		0	1	,190		1,190				
		内訳 平成			補正予算額	0		0		0		0		0		0				
									繰越予算額	0		0		0		0		0		0
	財源内			訳		0		0		0		0	1	,190	T	1,190				
ľ				29年度	全体 ^{予算額} 決算額	0		0		0		0		766		766				
					繰越額	0		0		0		0		0		0				
					人件費	止炕娰貝(/,234十	-円/人) 臨時職員(2,492千			4十日/人)	円/人) 総人件費 722			総事業費						

0.1

0.0

723

1,489

【鳴門市行政評価】

【事務事業名:地震等災害対策普及啓発事業】

			7 10 7 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1				
	年 度	28年度決算	29年度決算	30年度	31年度	32年度	
	事業費	73	766	276	276	276	
事業費推移	うち一般財源	73	766	276	276	276	
	人件費	713	723	723	723	723	
	総事業費	786	1,489	999	999	999	

◎項目別評価(CHECK)

評価		評価	値	所見欄				
①活動に対	有効性	B:概ね有効t	生があった	自主防災組織の訓練・啓発等実施件数を維持しており 防災意識の高揚が図られたと考えられるため。				
する評価	効率性	A:効率的	だった	出前講座のメニューを、災害事象ごとに分けて実施し、 効果的・効率的に啓発に向けた講座を行ったため。				
	指標名	自主防災会避難訓練・降	方災啓発実施組織数					
②成果に対	目標	42	組織数	 概ね目標を達成できたためB評価とした。				
する評価	実績	34	組織数	悩み日保を達成できたためら計画とした。				
	評価	B:概ね目標を達成できた						
③総合的	りな評価	В		概ね目標を達成できたためB評価とした。				

○今後の古向性(ACTION)

<u> ②今後の方向性(ACTION)</u>											
課題	地域によって防災に対する意識や被害想定も異なることから、各地域の実情や特色を把握し、それ										
今後の方	向性 1.廃止		1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	4				
↓今後の2	→今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。										
中板山家	H30:	年度		が講座や情報発信等の めている防災対策につき実施する。							
実施内容	H31:	年度		前講座や情報発信等の めている防災対策につき実施する。							